# 「京」が拓く未来の天気予報



みよしたけまさ

Ph.D. (Meteorology) 三好建正 データ同化研究者

理化学研究所 計算科学研究機構 データ同化研究チーム



#### Who am I?

Takemasa Miyoshi, Ph.D.

Team Leader

<u>Data Assimilation Research Team</u> RIKEN Advanced Institute for Computational Science

http://data-assimilation.riken.jp/miyoshi/

Visiting Professor

University of Maryland, College Park

Visiting Senior Scientist

Application Laboratory, JAMSTEC

Research Counselor

Servicio Meteorológico Nacional (National Meteorological Service), Argentina

大学卒業

 $\downarrow$ 

気象庁企画課 (2年)



気象庁数値予報課 (1年3ヶ月)



メリーランド大学大学院留学 (2年, M.S. and Ph.D.)



気象庁数値予報課 (3年6ヶ月)



メリーランド大学 (4年)



理化学研究所 (3年+)

#### Education

- 2005 Ph.D. in Meteorology, University of Maryland, College Park, Maryland, USA (Dissertation PDF)
- 2004 M.S. in Meteorology, University of Maryland, College Park, Maryland, USA (Scholarly Paper PDF)
- 2000 B.S. in Physics, Faculty of Science, Kyoto University, Kyoto, Japan







<u>Home</u> > <u>広報活動</u> > <u>プレスリリース(研究成果)2016</u> >

#### 報道発表資料

← 前の記事

✓ いいね! 191

↑ 一覧へ戻る → 次の記事

**ジ**ツイ−ト

2016年8月9日

理化学研究所

情報通信研究機構

大阪大学

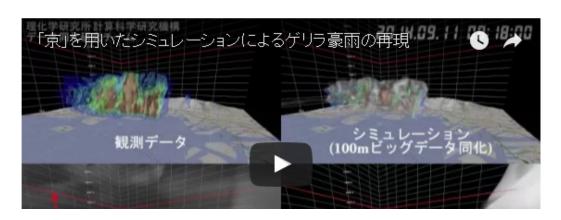
科学技術振興機構

#### 「京」と最新鋭気象レーダを生かしたゲリラ豪雨予測

- 「ビッグデータ同化」を実現、天気予報革命へ-

この発表資料を分かりやすく解説した「60秒でわかるプレスリリース」もぜひご覧ください。

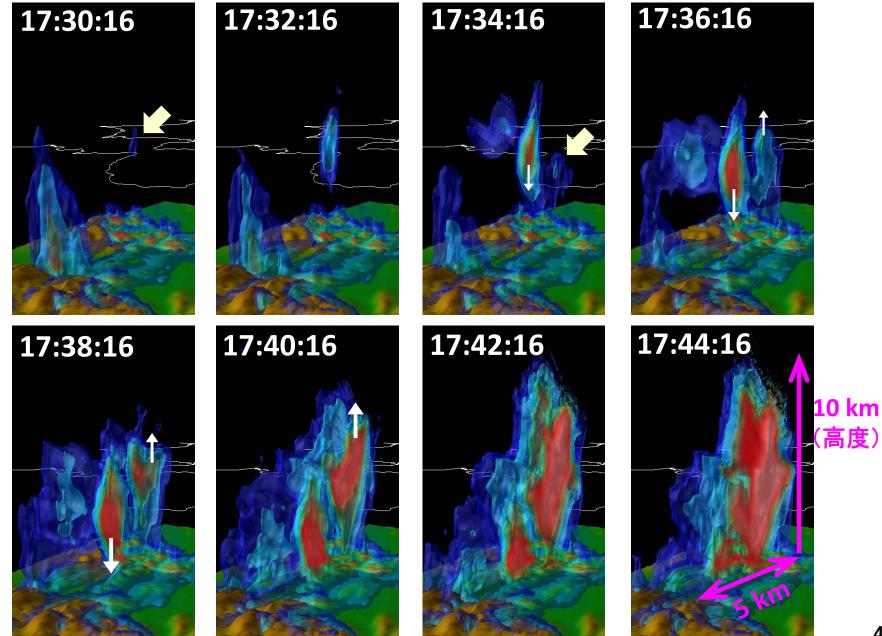
#### ポイント



#### 広報活動 プレスリリース(研究成果) 2016 2015 2014 2013 2012 2011 2010 2009 2008 2007 2006 2005 2004 2003 2002 2001 2000

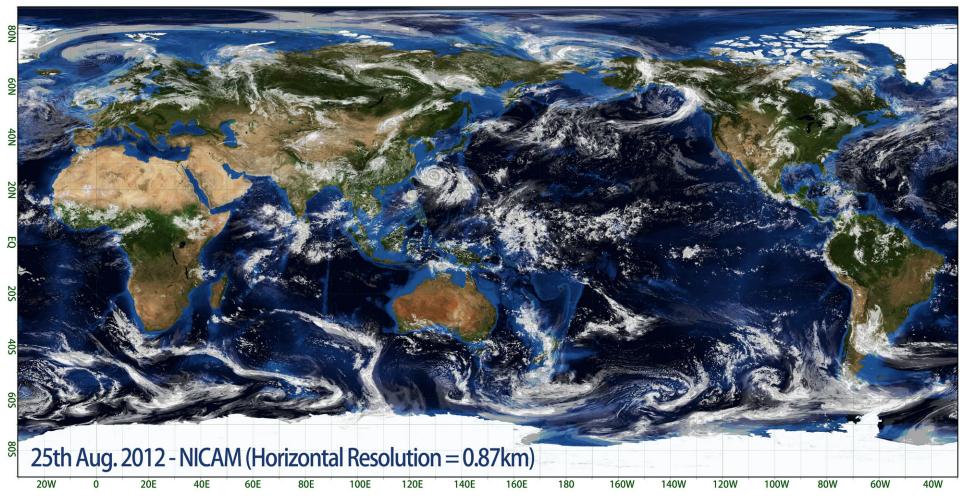
1999

#### かずか10分で急変化するゲリラ豪雨(NICTより)



#### 最先端のシミュレーション(Miyamoto et al. 2013)

#### 「京」による全球870メートル世界最高解像度のシミュレーション



©JAMSTEC•AORI (SPIRE Field3), RIKEN/AICS Visualized by Ryuji Yoshida



TimeStep:

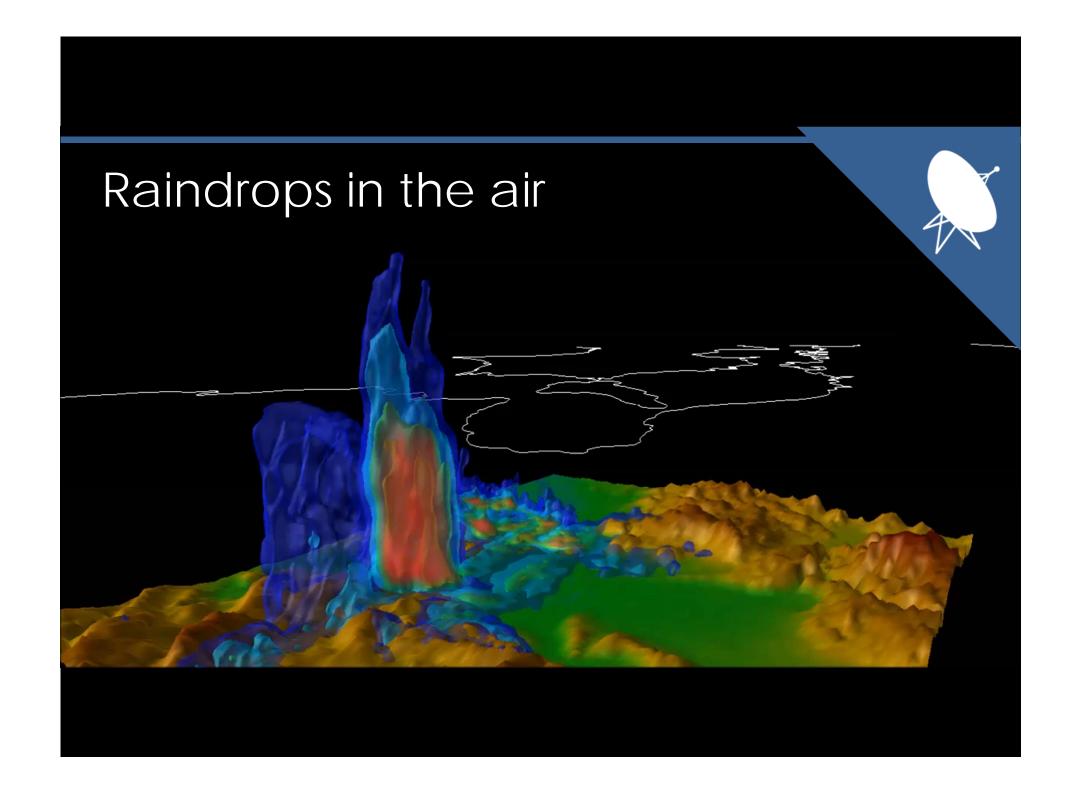
©JAMSTEC • AORI (SPIRE Field3), RIKEN/AICS Visualized by Ryuji Yoshida

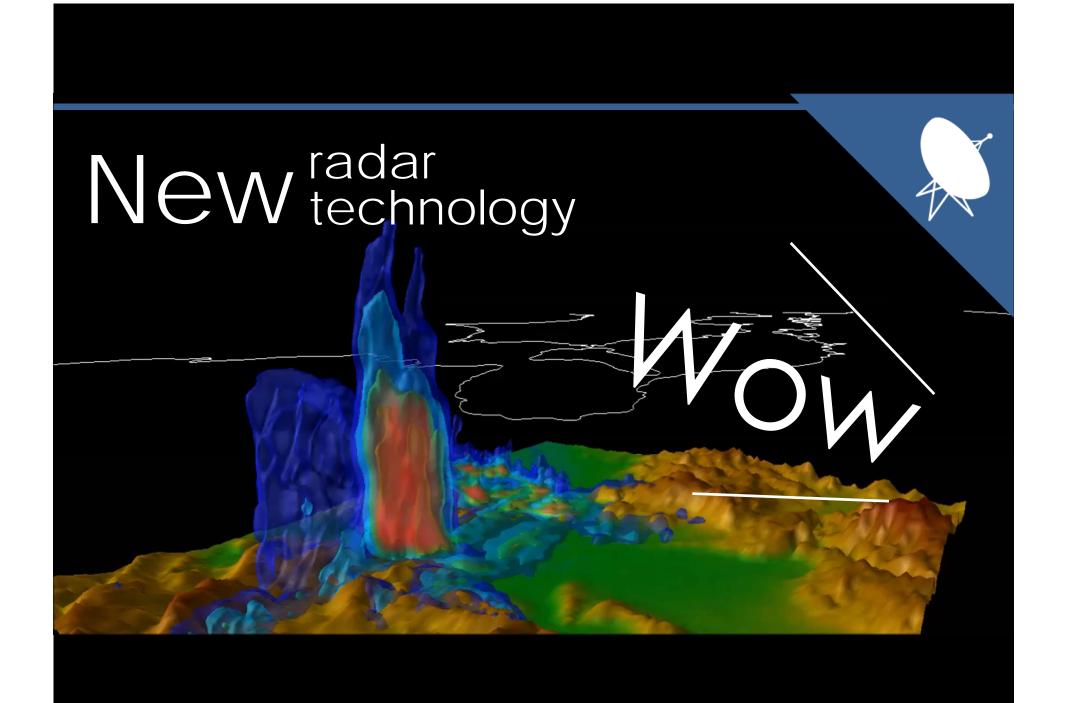
cf. TEDxSannomiya

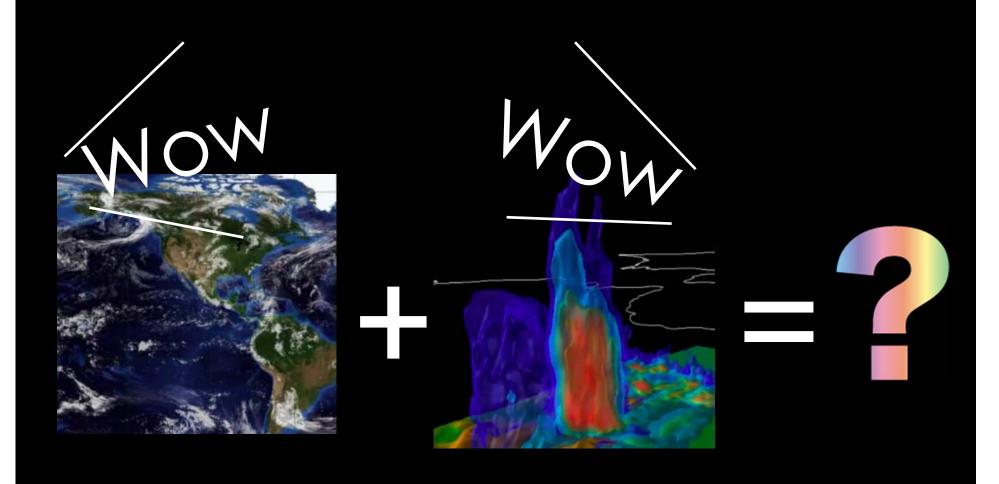
http://tedxsannomiya.com/speakers/takemasa-miyoshi/



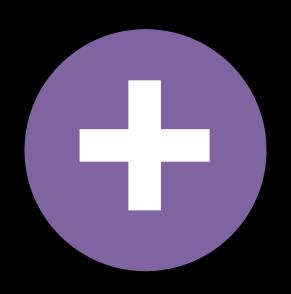


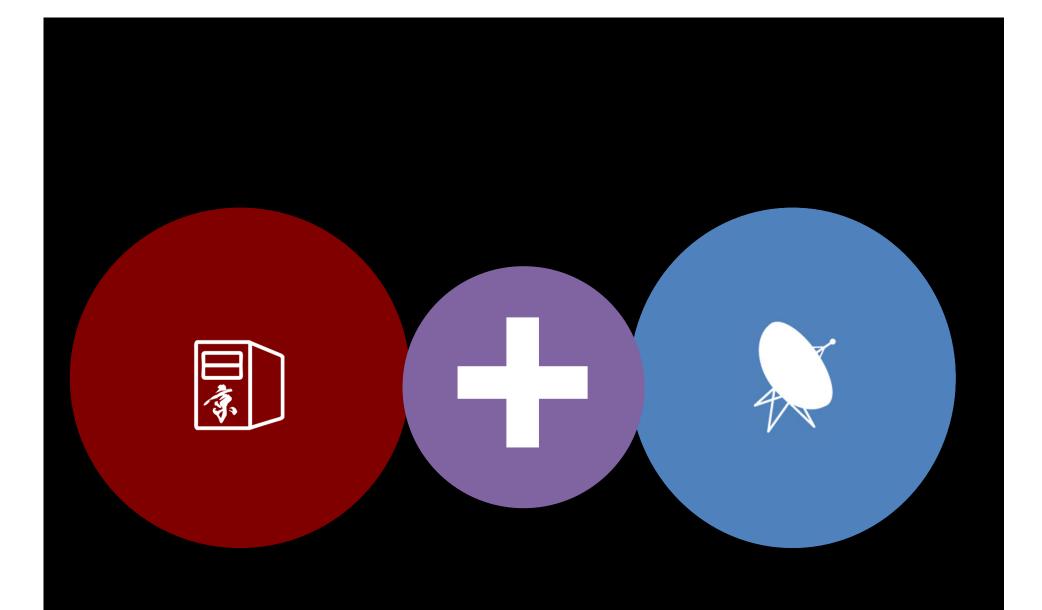






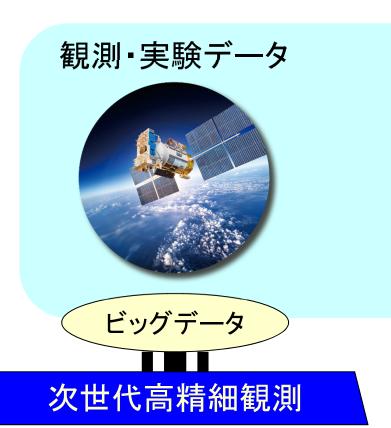
# Data Assimilation

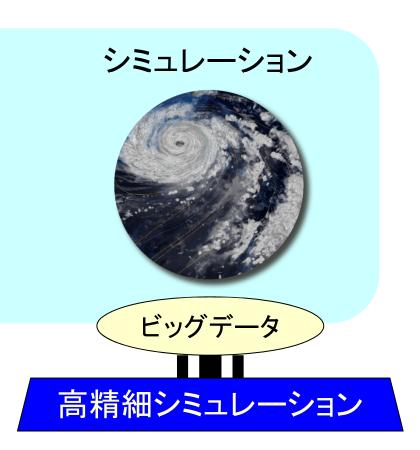




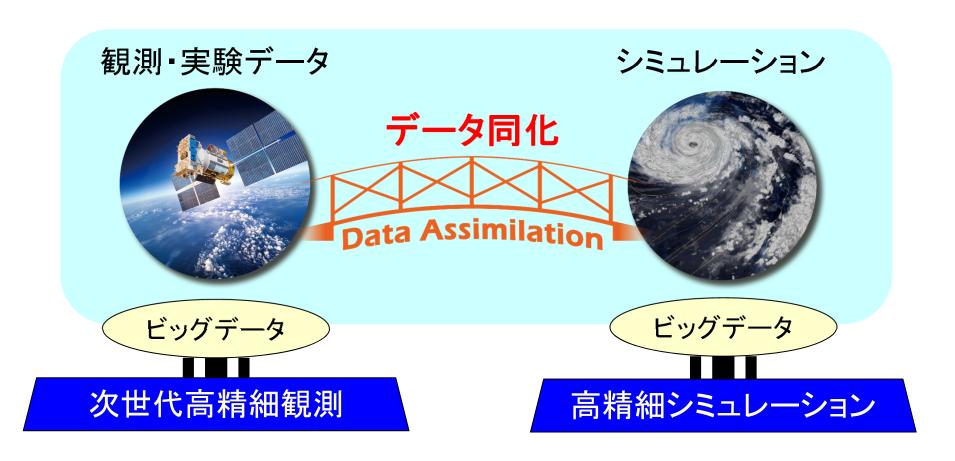


### ビッグデータのソース

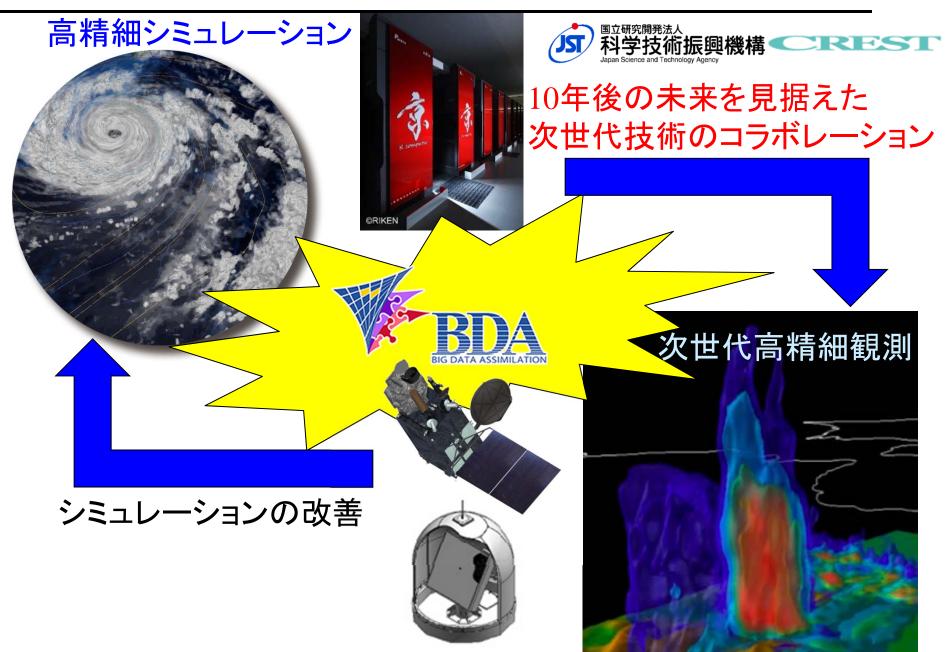




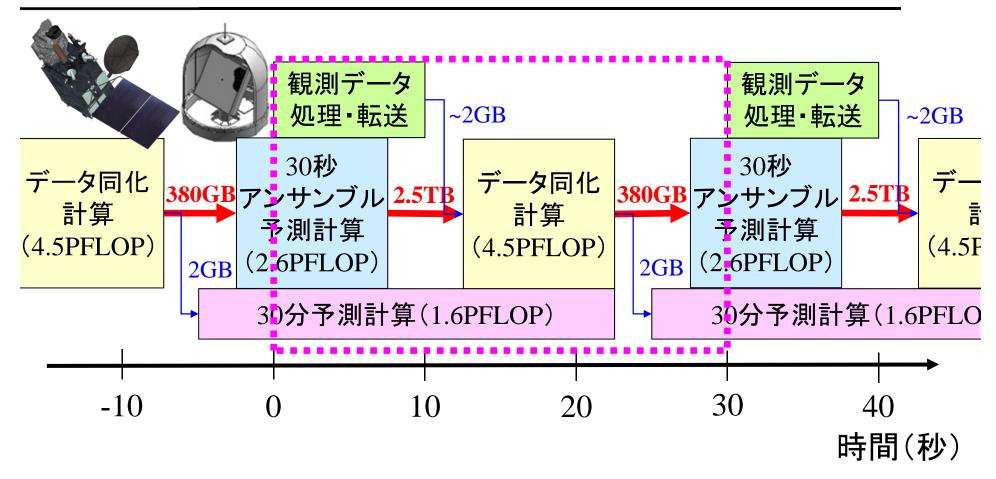




### "ビッグデータ同化"時代を先取り



#### 革新的な超高速30秒更新天気予報



現在の毎時更新システムよりも

<u>120倍高速</u>



#### ビッグデータ同化によるゲリラ豪雨予測

#### ●親水公園で水遊び



#### 水位は 10分間で約1m30cm も上昇

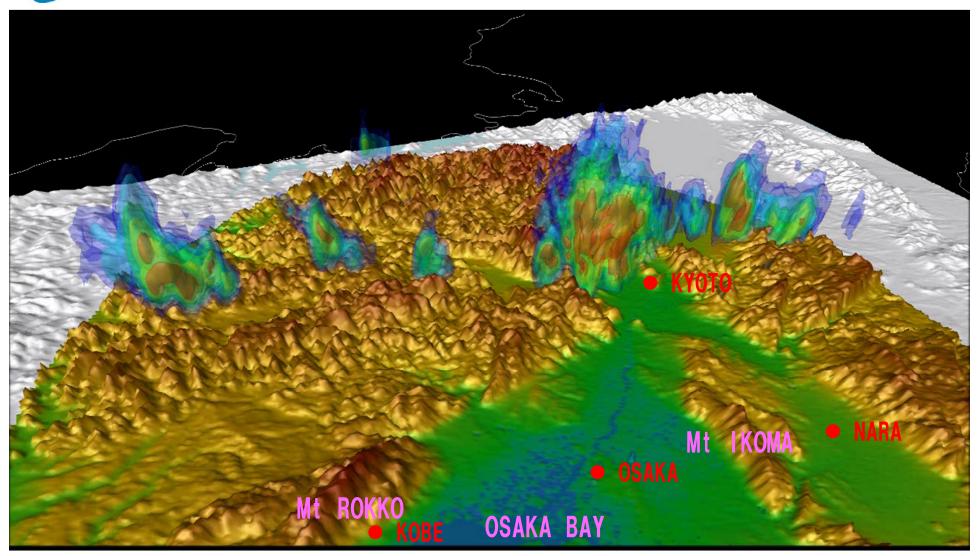
局地的大雨によって、平成20年7月28日、兵庫県神戸市灘区の都賀川が急激に増水し、河川内の親水公園で水遊びをしていた子供たちなどが流され、その内5人が亡くなった。(写真提供:神戸市)





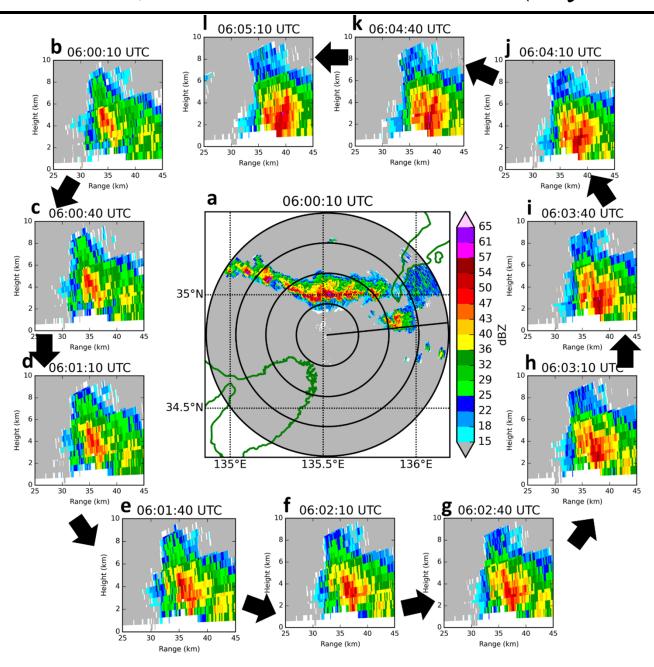






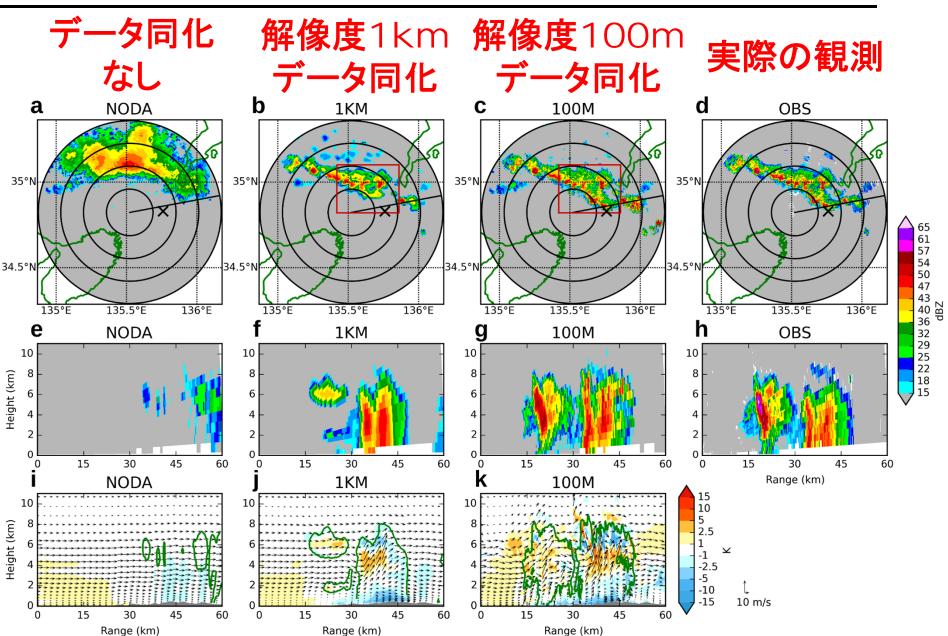
10fps → 300x

(Miyoshi et al. 2016)



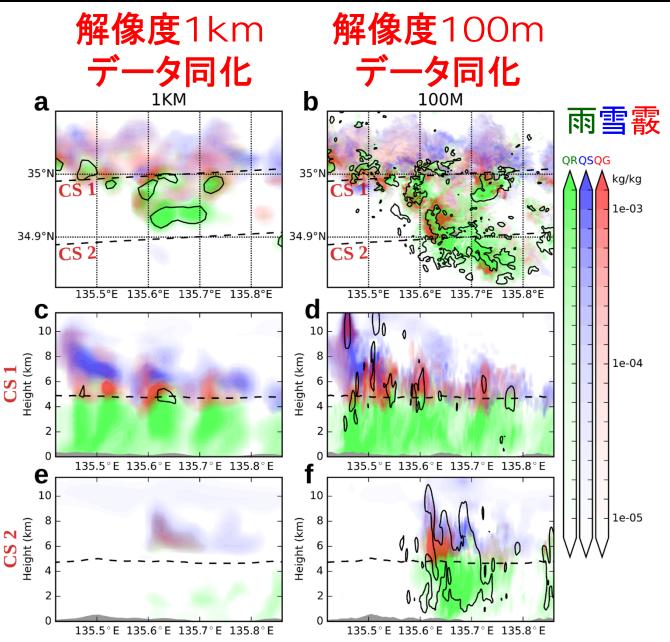


### 一夕同化の結果 (Miyoshi et al. 2016)

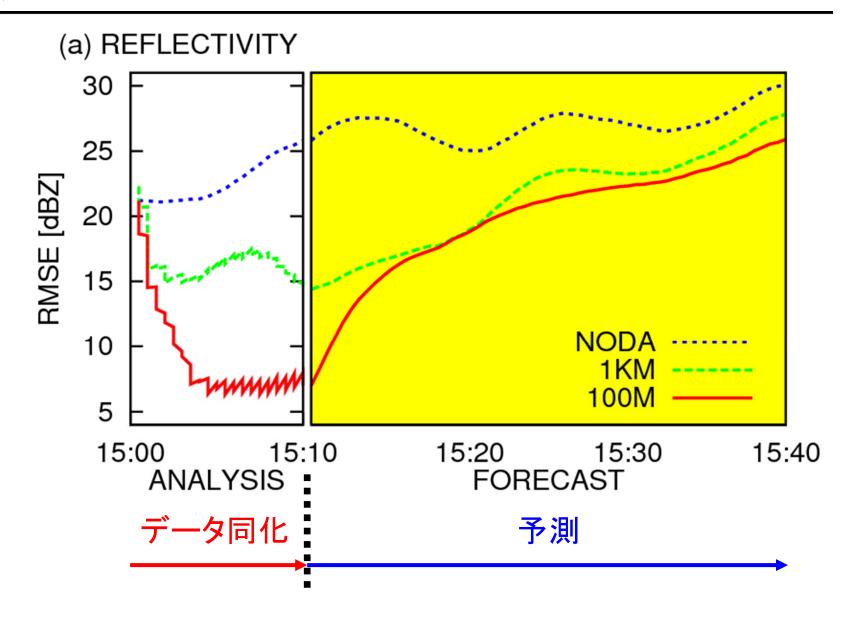




#### データ同化の結果 (Miyoshi et al. 2016)

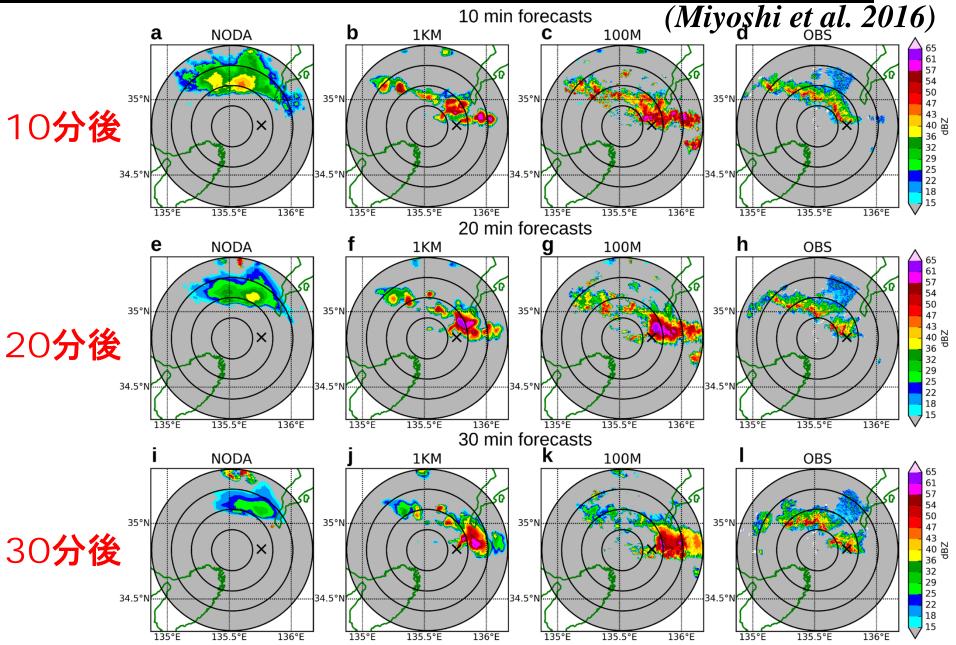


### 誤差の時系列

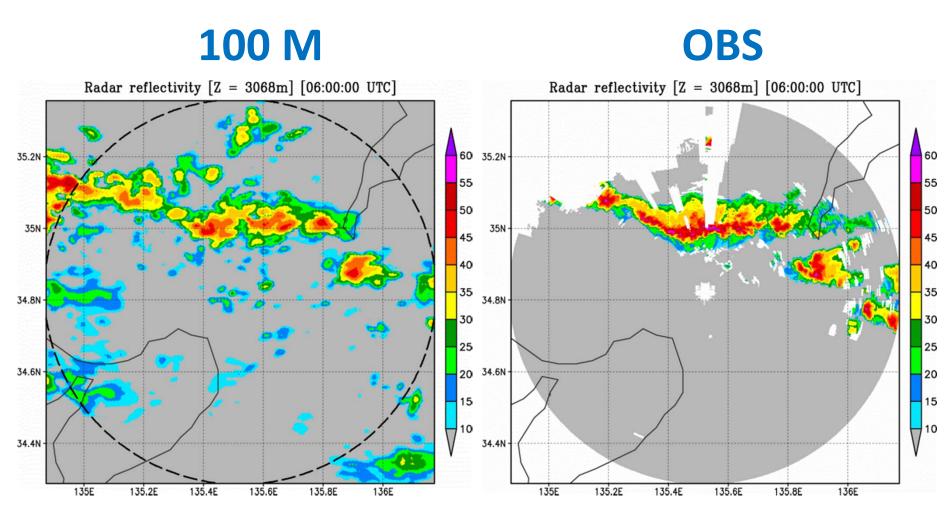




### BDA 30分後までの予測結果

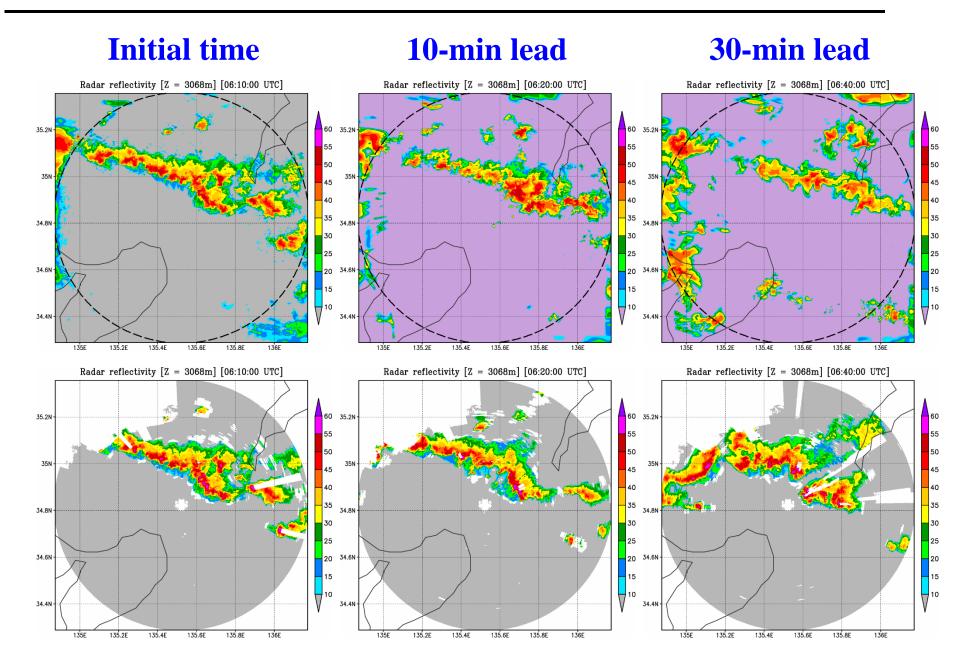


### 最新のSCALEモデルの結果

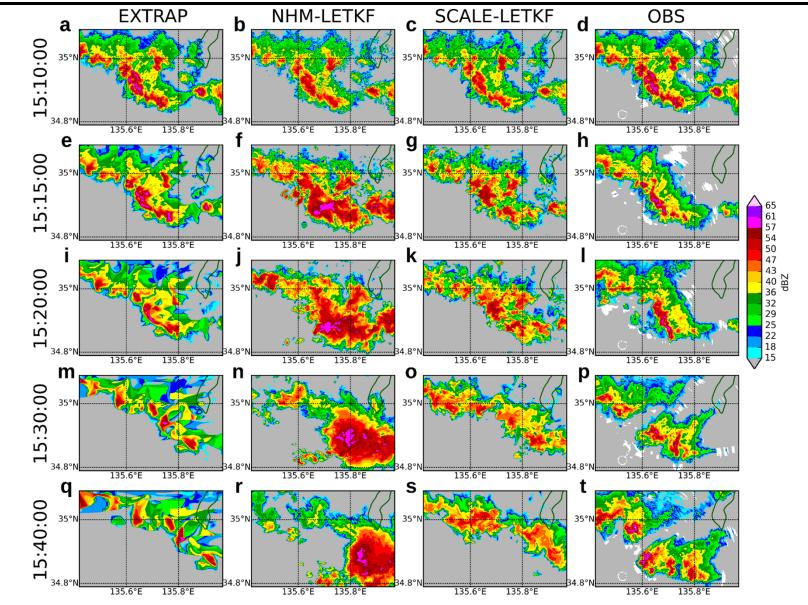


(Lien et al. 2016)

### 最新のSCALEモデルの結果(Lien et al. 2016)

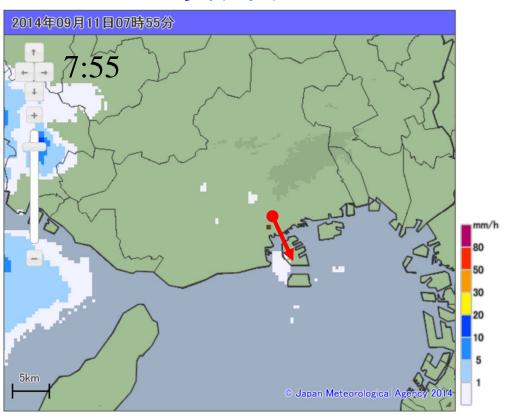


#### 相互比較 (事例:7/13/2013)

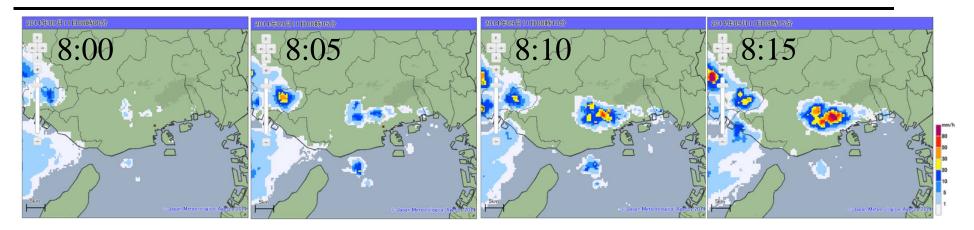


Updated Fig. 6-2 of Miyoshi et al. (2016, Proc. IEEE)

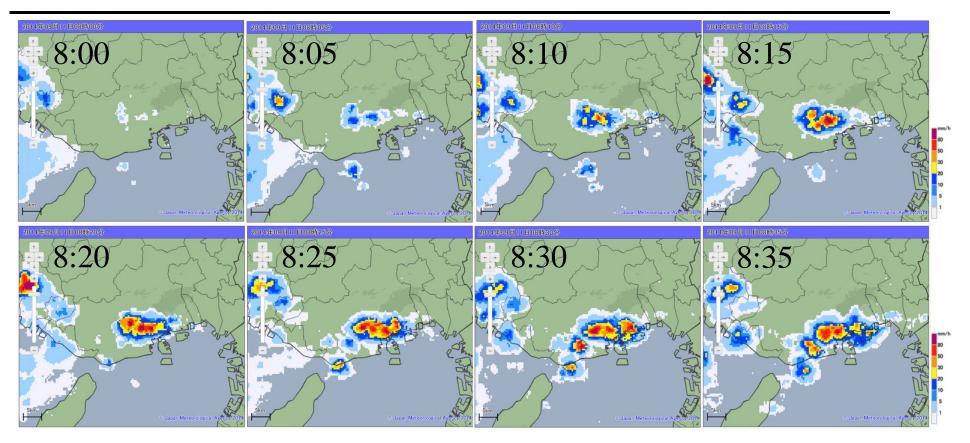
#### 気象庁高解像度降水ナウキャスト 実況図



7:55の観測を8時頃に確認



背後に黒い雲が迫る。

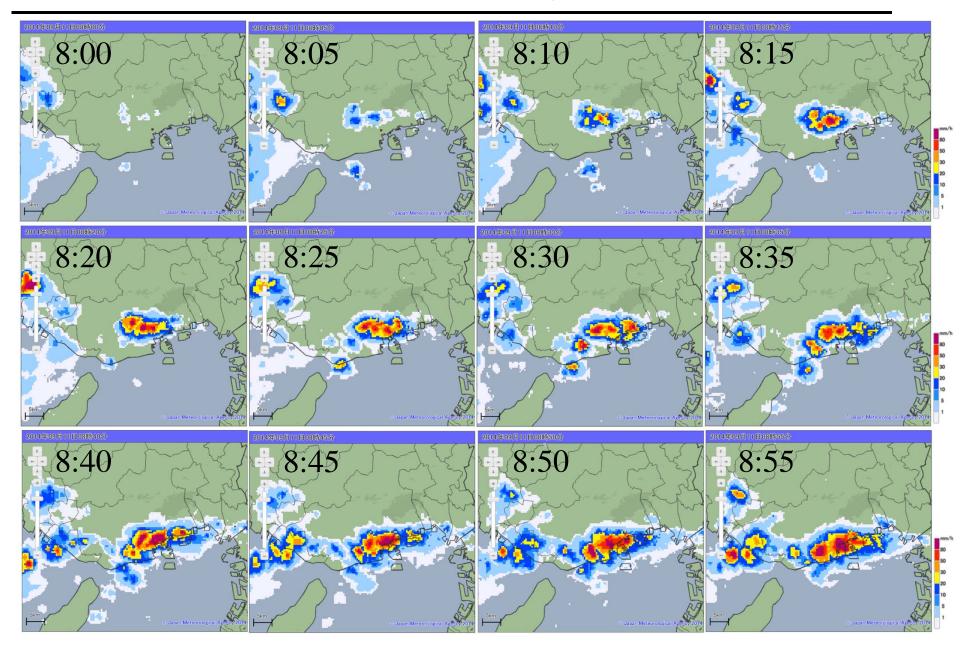


なんとか濡れずに到着。

#### 到着後すぐに土砂降りの雨



## 2014年9月11日の朝、ゲリラ豪雨



#### 気象庁高解像度降水ナウキャスト 実況図



## 2014年9月11日朝、ゲリラ豪雨



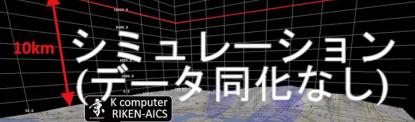
© 2016 ZENRIN Image Landsat Image IBCAO Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO Google earth

## 2014年9月11日朝、ゲリラ豪雨

理化学研究所 計算科学研究機構 データ同化研究チーム

観測データ

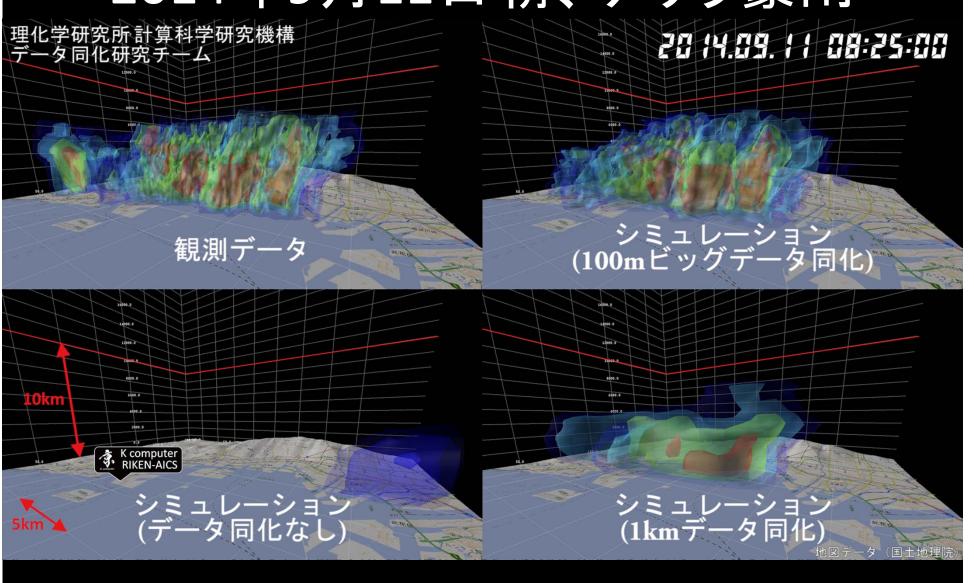
シミュレーション (100mビッグデータ同化)



シミュレーション (1kmデータ同化)

地図データ(国土地理院

## 2014年9月11日朝、ゲリラ豪雨



#### まとめと今後

#### "ビッグデータ"⇔"ビッグシミュレーション"

空間的・時間的に桁違いな「ビッグデータ同化」を実現

2kmから100m, 1時間から30秒へ

→ゲリラ豪雨を予測可能に、天気予報を革命

